

第3回 豊岡市部活動の在り方検討委員会

令和5年11月29日(水)

豊岡市役所 本庁舎6階 6-1・6-2 会議室

豊岡市教育委員会・豊岡市文化・スポーツ振興課

報告事項1

但馬・丹波地区 部活動地域移行連絡協議会
(10/17)について

〈 国 〉

より多くの自治体で多様な方法で実証事業を行い、地域移行の取組を着実に推進

〈 県 〉

○地域移行推進会議を設置し、スポーツ・文化関係団体との連絡調整、地域移行に向けた環境整備について検討

○教育事務所単位で連絡協議会を実施し、運営団体・人材の確保、地域の実情について課題を共有

〈 市町 〉

実証事業を展開

県内の市町の状況

協議会等で方向性を検討 43% (18/42)

香美町、新温泉町、丹波市、明石市など

主に地域連携(学校管理内)を実施・実施予定 21% (9/42)

養父市、西宮市、西脇市、太子町など

・部活動指導員の活用 ・拠点校制度 ・合同部活動

主に地域移行(学校管理外)を実施・実施予定 36% (15/42)

・国の予算を活用した実証事業(11)

丹波篠山市、播磨町、姫路市、三田市など

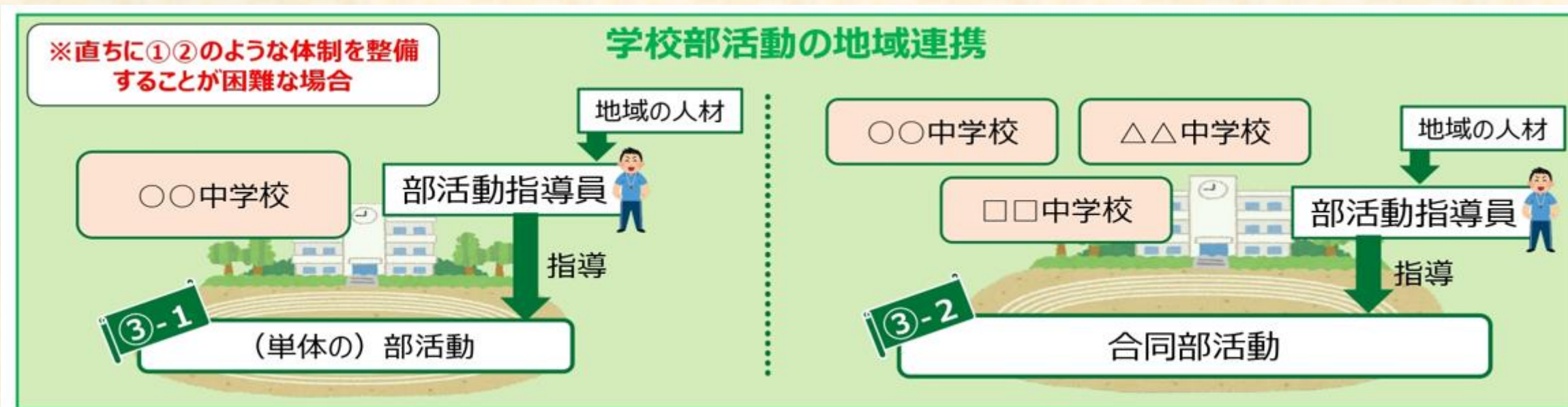
・市町独自のモデル事業(4)

朝来市、洲本市、赤穂市、宝塚市

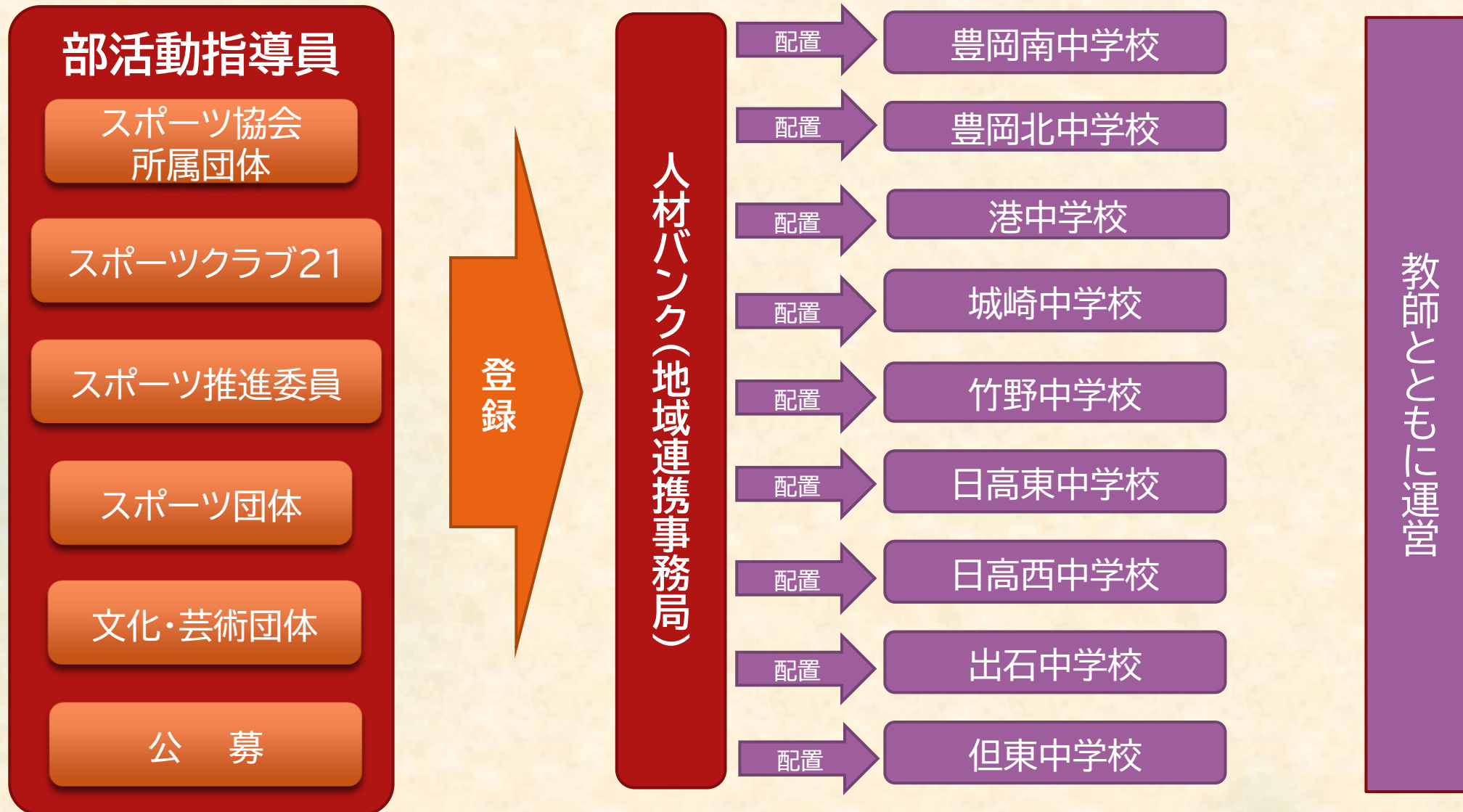
報告事項2

在り方検討委員会第1・2回の協議について

- ・ 休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行は、地域連携から始める。
- ・ 人材バンクを立ち上げ、部活動指導員を公募していく。



豊岡市中学校部活動 休日の地域連携について



	地域連携	地域移行
活動状況	学校部活動 (学校管理下)	地域クラブ活動 (学校管理外)
指導者	教員、部活動指導員	地域の指導者
教員の指導	教員として	兼職兼業願を出して 地域指導者として
活動場所	学校施設中心	学校・公共施設等(利用願)
参加費	部 費	参加費、月謝
保険	スポーツ振興共済対象 (学校管理下での対応)	保険加入
中体連主催大会	学校単位か合同の部活動	中体連に申請
上記以外の大会	登録・申請	登録・申請

視 点	委員から出た意見
教員の働き方改革	<ul style="list-style-type: none">▪ 教員の働き方改革を目的とした部活動指導員の派遣と、少子化対応を目的とした複数の学校による合同部活動を同時進行していくことが望ましい。
部活動指導員の確保	<ul style="list-style-type: none">▪ 指導員の確保がとても難しい。市内でも地区によって差が出るだろう。▪ いきなり地域にお願いすることは難しく、指導員が教員とともに運営し、徐々に学校から地域に移行していくのが現実的。地域に指導員の経験者が増えるほど移行しやすくなる。▪ 公募をしてどれくらい集まるのかは未知数。学校や部活動について理解している人、つまり退職した中学校教員に声を掛けるのが一番良い。

視 点	委員から出た意見
教員と 部活動指導員 の連携	<ul style="list-style-type: none">・ 指導員が部活動に入ってくれることはありがたいが、学校が指導員に部活動を任せるというイメージが持てない。・ 平日（教員）と休日（指導員）と分けて実施することなど可能なのか。指導者によっては、逆に学校や教員の負担が増えてしまうことも起こり得る。・ 人材バンクから指導員を派遣する場合、教員と指導員の方針や指導方法が違い過ぎないように、慎重に人選する必要がある。
部活動指導 員への研修	<ul style="list-style-type: none">・ 不適切な指導（体罰・ハラスメントなど）がないよう、研修を必須とすべきだ。・ 指導者講習会や資格更新講習会を但馬で開催できるようにしなければならない。

視 点	委員から出た意見
保護者の負担	<ul style="list-style-type: none">・ 参加費、送迎等の保護者負担をどうするか。家庭環境の関係で部活動に参加したくても参加できない生徒が出てはいけない。・ ケガや事故の際、保険はどうなるのか。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">・ かなりの割合の生徒が部活動に参加している。地域移行になるとどれだけの生徒が参加するのだろうか。見学や仮入部のような仕組みがなければ、活動する生徒がどんどん減るのではないか。・ 部活動を地域移行することによって、参加する生徒が減り、家でゲームばかりというようなことになっていけない。・ 学校にない種目を続けたいという生徒も多い。原則全員入部という制度も含め、学校部活動の在り方を考えていかなければならない。

協議事項1

部活動指導員の公募について

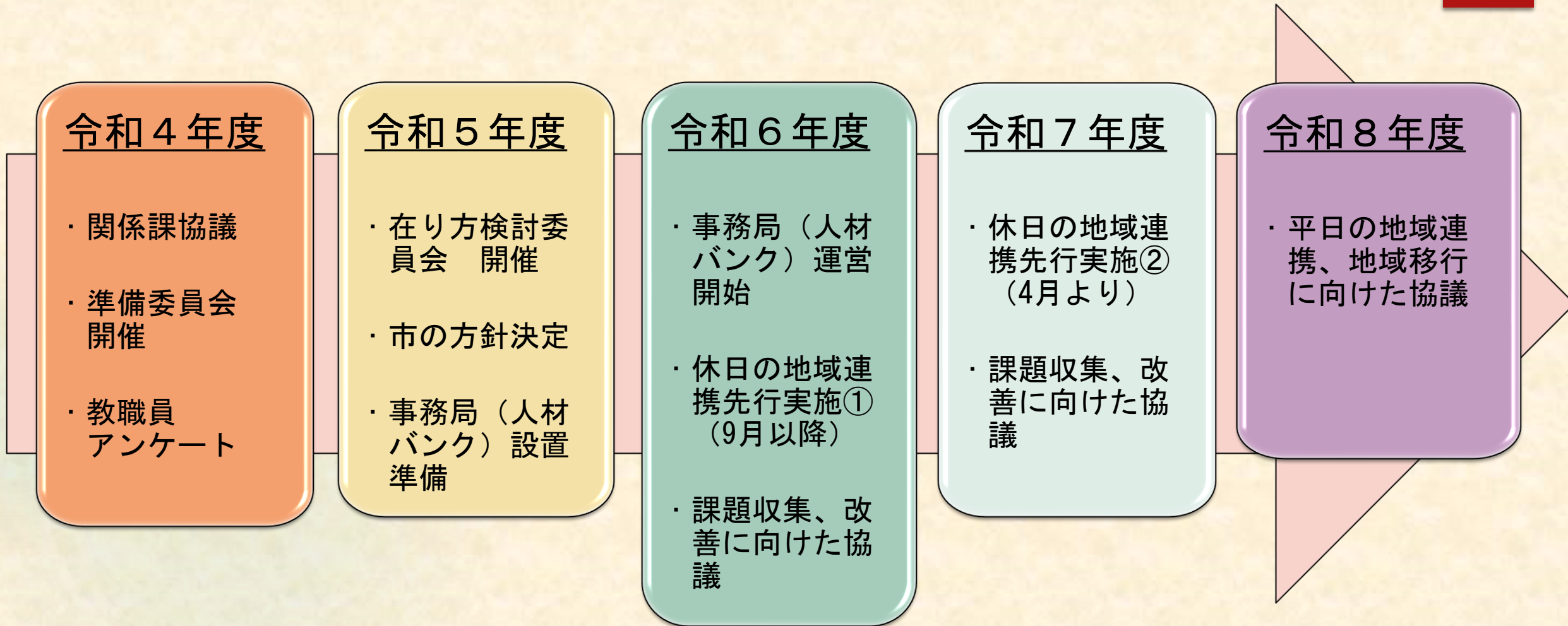
- ・募集要項

協議事項2

地域連携に向けた課題について

- 教員(顧問)と部活動指導員の連携
(部活動指導員による単独での指導、大会等への引率等)
- 部活動指導員への研修

5 部活動地域連携・地域移行スケジュール（案）



※国・県の動向に注視しながら検討を進めていく。